

—その人の最善な最期に向けて、“あなた”はどうするのか—

勤医協中央病院

2017年度公開倫理委員会

テ
ー
マ

終末期医療、とくにDNAR（心肺蘇生拒否） に関する倫理的問題



あなたや家族が心肺停止した時、心臓マッサージや人工呼吸器をつけて延命を希望しますか？

「蘇生措置はしないで」と言われたけど…
医療チームは誰がどこまで関わるべき？

患者さんが急変して揺れ動く家族の想い。
「心肺蘇生、やっぱりどうしよう！どうしたらいいの!？」



その人らしい死を守るため、心肺停止時は蘇生措置を拒否する「DNAR」という考えが広がっています。命の終わりに向き合う人々の在り方を、様々な意見から考えます。

日時・場所

2017年12月14日（木） 18:00～19:30
勤医協中央病院 2階みなくるA（札幌市東区東苗穂5条1丁目9番1号）

参加

職員・地域の方など、どなたでも参加できます
参加費無料

プログラム

事例報告、フロア討論、外部委員からの提言など

—お問い合わせ：勤医協中央病院倫理委員会（古田）—